

## 慢性腎臓病（CKD）について

### （1）慢性腎臓病（CKD）とは

#### （ア）慢性腎臓病（CKD）の定義

次の①、②のいずれか、または両方が3か月以上継続すること。

- ① 尿異常、画像診断、血液、病理で腎障害の存在が明らかであること。特に0.15g/gCr以上のたんぱく尿（30mg/gCr以上のアルブミン尿）の存在が重要。
- ② GFR（糸球体濾過量）が60ml/分/1.73m<sup>2</sup>未満であること。

#### （イ）慢性腎臓病（CKD）を取り巻く状況

- 慢性腎臓病（CKD）は脳血管疾患・心筋梗塞などの心血管疾患の危険因子であることが明らかとなっている。
- 慢性腎臓病（CKD）は自覚症状に乏しく、本人が気付いていないことが多いが、検査により発見することが可能である。
- 腎臓の機能はほとんど回復しないが、早期発見・早期治療等により重症化を防止できる。